

本校の教育目標:「知性を磨き」「意志を鍛え」「健康な心とからだをつくる」



# 木曾中学校だより

2025年度-11月号-

令和7年11月7日発行  
町田市立木曾中学校  
校長 大山 茂登

Tel. (042) 792-3081  
Fax. (042) 791-5984

## 読書週間と朝の習慣で育む豊かな学びの時間

校長 大山 茂登

10月25日(土)と28日(火)の2日間にわたり開催いたしました生徒発表会では、各クラスの合唱はもちろんのこと、総合的な学習の時間での取組や各教科の展示など、生徒のさまざまな活動の様子をご覧いただくことができました。PTA役員の皆様をはじめ、多くの保護者の皆様にも運営にご協力いただき、実りある生徒発表会を開催することができました。ご来校いただいた多くの保護者の皆様、地域のご来賓の皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、2学期の最大行事である生徒発表会も無事終了し、落ち着いて学習に取り組むのに適した時期となっております。11月12日からは定期考査も控えており、これまでの学習内容を振り返る絶好の機会です。また、3年生は10月31日から三者面談も始まり、自らの進路について真剣に考え、具体的な進路先を決定する大切な時期を迎えています。自分の適性を十分に振り返り、将来を見据えた進路選択ができるよう、じっくりと考えながらこの11月を過ごしてほしいと願っています。

毎年10月27日から11月9日までの2週間は、「読書週間」となっています。終戦の2年後の1947年(昭和22年)、戦火の傷跡がまだ至るところに残る中、「読書の力によって平和な文化国家を創ろう」との決意のもと、出版社、取次会社、書店、公共図書館が協力し、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力を得て、第1回「読書週間」が開催されました。第1回は11月17日から23日までで、これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」に倣ったものです。各地で講演会や図書に関する展示会が開催され、その反響は大きなものだったそうです。「一週間では惜しい」との声を受けて、第2回以降は文化の日を挟む2週間の日程に変更され、現在に至っています。

木曾中学校では、読書週間だけに限らず、年間を通して、朝の登校直後の10分間を利用して「朝読書」を行っています。本を読むことで、新しい情報や異なる視点に触れることができ、自分の視野を広げることができます。また、読書は集中力や思考力を養うのにも役立ちます。読書は人生を豊かにし、より良い未来を築くための大切な習慣といえます。読書を通じて得られる世界の広がりや、ぜひ感じ取ってもらいたいと思います。

1日わずか10分という限られた時間ではありますが、集中して本に触れることで、新たな知識を得たり、発想のきっかけをつかむ貴重な時間となっています。少しの時間でも本に触れることで、心のリフレッシュや自己成長につながります。読書は人生を豊かにし、より良い未来を築くための大切な習慣です。皆さんには、意識して読書に取り組んでもらいたいと願っています。

また、火曜日と木曜日の朝には「朝キュビナ(朝学習)」も行っています。読書と同様に、朝の10分間を集中して学習に充てることで、落ち着きと集中力のある時間を作り出しています。この習慣を続けることで、1日の始まりを穏やかにスタートでき、木曾中学校の穏やかで前向きな雰囲気之源となっています。たった10分間の時間ではありますが、毎日少しずつ積み重ねていくことで、継続は大きな力となります。これからも、朝の10分間の集中時間を大切に過ごしてほしいと思います。

11月7日は立冬です。暦の上では冬を迎える時期になりました。日没の時間も早くなり、気温の低い日も増えてきました。体調管理に十分注意しながら、今度も元気に過ごしていきましょう。

## 生活発表会～戮力響心一曲入魂

10月25日、28日に2025年度生徒発表会が開催されました。今年度のスローガンは「戮力響心一曲入魂」です。戮力(りくりょく)とは「力を合わせる」という意味の言葉。クラスの仲間と心をつなげて合唱や舞台発表展示作品づくりに取り組むという思いが込められています。「響心」は心を響かせ合うこと、一曲入魂は一つの曲にこころを込めて全力を尽くすことという意味です。一人一人の思いと力を合わせ、互いの心を響かせながら、全力で歌うというメッセージが込められています。生徒発表会は、合唱コンクール、舞台発表、展示発表の3本柱で構成され、どの学年もこの日のために心をひとつにして練習を重ねてきました。

### ♪ 合唱コンクールの部

体育館に美しい心のこもった歌声が響き渡りました。各学年の課題曲と自由曲には、それぞれの成長段階に応じたテーマが込められており、生徒たちは心を込めて歌声を届けました。

- 1年生 課題曲：「明日の空へ」  
自由曲：1組「COSMOS」 2組「Believe」 3組「君をのせて」
- 2年生 課題曲：「時の旅人」  
自由曲：1組「HEIWAの鐘」 2組「心の瞳」 3組「My Own Road」
- 3年生 課題曲：「春に」  
自由曲：1組「手紙」 2組「証」 3組「君と見た海」

### ☆多舞台発表の部

舞台発表では、1年生「職業調べの発表」、2年生「職場体験の発表」、3年生「修学旅行事後学習の発表」、生徒会役員「スマホ依存」、JRC「手話コーラス」、生徒有志「ダブルタッチ(先生たちも参加)」、吹奏楽部「去年に負けないノリノリの曲を演奏」7団体による舞台発表で発表する生徒も聞く側の生徒も全校で表現する場を楽しみました。

### ☆多展示発表の部

校内各所には、国語科、社会科、理科、美術、技術、家庭科、家庭科部、1年総合、2年総合、3年総合などの授業で制作した作品が並びました。繊細なデザイン、丁寧な造形、そして豊かな発想力に、来場された保護者の方々も足を止めて見入っていました。

生徒発表会は、合唱、舞台発表、展示と、どの場面にも「努力」と「仲間への思い」が感じられる素晴らしい発表会でした。生徒一人ひとりが自分の役割を果たし、仲間とともに一つの作品を作り上げる経験は、今後の学校生活に大きな力となることでしょう。保護者の皆様、地域の皆様には温かいご声援をいただき、心より感謝申し上げます。



## 「ふるさと納税で木曾中学校を応援できる！！」

町田市「学びの未来デザインプロジェクト」が10月2日から12月25日までの期間で始まりました。このプロジェクトは町田市の教育政策の一つで、ふるさと納税を活用した寄付を募集しています。指定された中学校の予算に直結し、皆様の税金が活用できる仕組みです。もしよろしければご賛同ください。詳細はメール配信をご覧ください。

## 令和7年度木曾中学校第1回学校評価保護者アンケート(回答数:168)

【町田市共通質問】 A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: どちらかといえばそう思わない  
D: そう思わない E: わからない(%)

		A・B	C・D	E
1	学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	97.0	2.4	0.6
2	学校は、保護者や地域の方に対して教育活動に関する情報発信をしている。	87.3	6.6	6.1
3	学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。	77.0	6.0	17.0
4	学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者や地域と一体となって子どもたちを育てている。	72.7	8.5	18.8
5	お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。	73.3	23.0	3.6
6	お子様は、自らすすんで宿題や家庭学習に取り組んでいる。	57.5	41.2	1.2
7	お子様は、自らすすんで読書をしている。	27.9	70.9	1.2
8	お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	35.2	60.6	4.2
9	お子様は、ICT(学習機器)を週3回以上活用している。	33.3	43.6	23.0
10	学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	78.8	8.5	12.7
11	お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	86.7	12.1	1.2
12	お子様は、あいさつをきちんとしている。	89.7	7.9	2.4
13	お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	90.3	4.8	4.8
14	お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	67.2	29.1	3.6
15	お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。	72.7	26.1	1.2
16	お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	75.7	22.4	1.8
17	学校は、小・中学校の教員が互いの授業を見て情報交換したり、中学生が小学生に対して部活動見学や学校説明会を実施したりするなど近隣の小学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	78.2	4.8	17.0
18	学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	86.0	7.3	6.7

### 【学校に直接確認されたい内容】

○他校でもやっているような、期末テストの副教科の試験をなくす(授業内で行う)など、5教科の勉強をする時間を確保したい。

○近年の猛暑、2学期についても数週間はジャージ登校でよいのではないのでしょうか？

○年間予定表、月の予定表、ホームページに載せていただきたいです。

○前回の中間テスト直前の部活の大会の件です。大会は自由参加と認識しております。『大会に出ない』と伝えると、顧問の先生は『試験勉強を前倒してやればいい』と仰いました。試験勉強は入学当初から、毎回、前倒しをして臨んでいます。今回は大会がテスト直前だった為、【体調面を心配して】不参加にしました。そしてその中間テストでは、大会に参加した顧問、生徒が複数インフルエンザになりました。また、以前の学校アンケートで学校から『定期テスト直前の試合等は学業が疎かになる』という趣旨のお話がありましたが、他の部活も大会や試合をテスト直前に設けています。大会数があまりない、など事情はあると思いますが ①大会日時の設定の見直し ②大会への自由参加の周知徹底 をお願いします。

### 【学校より】

○ご意見ありがとうございます。5教科の学習時間確保のご意見は他校でも議論されている内容です。本校でも教科の特性や学習評価の公平性を考慮しながら、定期テストの在り方について引き続き検討を行ってまいります。○猛暑時の登校服装についてのご提案ありがとうございます。安全・健康を第一に考え、気温や湿度などの状況を見ながら、柔軟な対応ができるよう引き続き検討してまいります。

○ご意見ありがとうございます。年間予定・月予定・ホームページでの周知については、より分かりやすく、早めの発信ができるよう工夫を進めてまいります。

○詳細なご意見をありがとうございます。大会の日程や参加の在り方については、生徒の健康面・学習面を踏まえ、顧問間でも情報を共有し改善に努めます。大会の自由参加の周知についても再確認いたします。

### 【1～18の主な自由記述】

○テトル配信について(生徒が保護者に手紙を渡さないでtetoru配信してほしい。)○給食指導について(生徒から給食の廃棄(残り)が多いと聞いた。先生方が残さないように考え手助けしてほしい。)○体育祭・生徒発表会について(練習方法、服装、体育祭の時期や中止の連絡が遅かった等)○暑さ対策について(ジャージ登校等)○生徒指導について(子供が物申しにくい空気な事。)○教科についてのご意見(英語指導についてなど)○選挙運動の時期について(テスト期間中の生徒会選挙は生徒に負担がかかる)○テスト範囲の変更について(テスト範囲が変わると生徒が混乱するのでやめてほしい。)○部活動について(テスト期間中の活動や下校時刻について。)○ICT活用・キュビナについて(ICTをもっと効果的に活用してほしい。キュビナではなく従来の問題集に戻してほしい。)○生徒指導について(教員のあいさつについて。)○生徒の委員会活動や係活動について(生徒が活躍できる場を作ってほしい。)

### 【学校より】

○ご指摘ありがとうございます。保護者への確実な情報伝達のため、配布物をtetoruで併用配信できるように今後も工夫してまいります。○給食に関する貴重なご意見をありがとうございます。食育の一環として、残食を減らす工夫や食材の大切さを伝える取り組みを今後も継続・改善してまいります。○行事運営に関する貴重なご意見ありがとうございます。安全面や当日の判断基準について、よりわかりやすい説明を心がけます。また、保護者の皆様の声も今後の改善に生かせるよう検討してまいります。時期については年間行事や近隣との学校と調整しより良いものを目指してまいります。中止のタイミングなど教員間の意思疎通を図り改善できるように努めてまいります。○暑さ対策については全職員で共有し、改善に努めます。○生徒一人一人の声を丁寧に受け止めるように、担任・学年・生徒指導で情報を共有し、生徒が安心できる学校づくりに努めます。○教科についてのご指摘ありがとうございます。学年間での運用を統一できるよう努力し、誤りや不備の内容確認をしてまいります。○生徒会選挙の時期については、関係職員で共有し、今後の学校運営に生かしてまいります。○テスト範囲については、授業の進度やクラスの状態を踏まえ適切に生徒に伝えられるように職員と共有してまいります。○部活動については顧問が判断し活動を行うことができます。テスト期間内の活動においては学校全体で共有し安心して生徒が行えるように努めてまいります。また、下校時刻については、顧問と相談の上下校することができます。○ICTの活用については各教科において適切な使用ができるように学校内で研究し共有していきます。キュビナについてはより効果的な使い方ができるように工夫を重ねてまいります。○生徒指導については、全職員で指導方法を共有し、生徒と向き合い、より良い学校を作ってまいります。あいさつについては全教職員でご意見を共有し行動に移してまいります。○生徒一人一人が活躍できるように多くの生徒が活躍できるように今後も指導するよう心がけます。